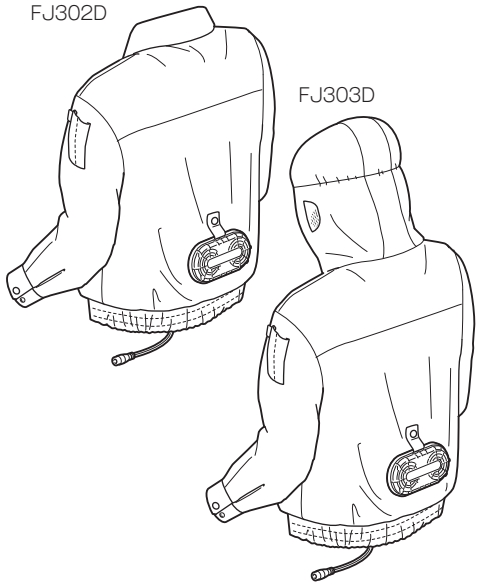
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

makita

取扱説明書

充電式ファンジャケット

立ち襟モデル
モデル FJ204D/FJ302D/FJ402D
フード付きモデル
モデル FJ205D/FJ303D/FJ403D



このたびは**充電式ファンジャケット**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

目次

・主要機能----------3
・充電式製品共通の安全上のご注意 ----------6
・充電式ファンジャケット安全上のご注意----------10
・各部の名称----------11
・別販売品のご紹介----------14
・使い方----------15
・バッテリについて----------15
・バッテリの取り付け・取りはずし方 ----------15
・バッテリを長持ちさせるには ----------16
・バッテリの回収について ----------16
・ファンユニット・ファンフックの取り付け方・取りはずし方 ----------17
・防じんフィルタについて ----------19
・バッテリホルダとの接続（ベルトに固定する場合）----------20
・バッテリホルダの落下防止機能（14.4 V/18 V 用バッテリホルダ)----------21
・バッテリホルダとの接続（バッテリポケットに収納する場合)----------21
・スイッチの操作 ----------22
・バッテリ保護機能について----------22
・風の通路調整----------23
・携帯機器に充電する場合 ----------25
・保守・点検について ----------26
・ファンジャケットのお手入れ ----------26
・修理の際は ----------26

主要機能

主要機能＼モデル		FJ204D/FJ205D FJ302D/FJ303D FJ402D/FJ403D		
バッテリ （別販売品）		電圧 10.8 V	電圧 14.4 V	電圧 18 V
		BL1015 BL1040B	BL1415 BL1415N BL1430 BL1430B BL1440 BL1450 BL1460B	BL1815 BL1815N BL1820B BL1830 BL1830B BL1840 BL1850 BL1850B BL1860B
USB 電源端子	出力電圧	直流　5.0V		
	出力電流	直流　2.1A		
	形状	USB　A タイプ		
連続使用時間 （使用バッテリ）	［モード］	（BL1040B）	（BL1460B）	（BL1860B）
	[High]	約 7.0 時間	約 11 時間	約 17 時間
	[Medium]	約 12 時間	約 20 時間	約 31 時間
	[Low]	約 17 時間	約 27 時間	約 42 時間

部位別素材＼モデル	FJ204D/FJ205D	FJ302D/FJ303D	FJ402D/FJ403D
表地	ポリエステル 100%	綿 100%	ポリエステル 100%+ チタン加工
裏地	ポリエステル 100%	綿 100%	ポリエステル 100%
ポケット	綿 100%	綿 100%	綿 100%
肩パッド	―	―	ポリエステル 65%+ 綿 35%

- 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 使用時間は、USB 電源端子を未使用時の参考値です。バッテリの種類や充電状態、使用環境により異なります。

シンボルマークについて

製品および取扱説明書にシンボルマークを記載しております。このシンボルマークの意味をご理解の上ご使用ください。

	ご使用の前に取扱説明書をよくお読みください。		底面温度 150°C 以下でアイロンをかけられます。（中温）
30	家庭洗濯ができます。洗濯機は、液温 30°C 以下で弱く洗濯してください。		底面温度 110°C 以下でアイロンをかけられます。（中温）
40	家庭洗濯ができます。洗濯機は、液温 40°C 以下で弱く洗濯してください。		アイロンは使用できません。
	漂白剤は使用できません。		ドライクリーニングはできません。
	家庭用のタンブル乾燥機は使用できません。		日陰でぬれつり干しをしてください。

- 単独でお洗いください。
- 柔軟剤を使わないでください。
- 中性洗剤のみご使用ください。
- 洗濯後はすぐに洗濯機から取り出してください。
- 洗濯の際は、前ファスナーを閉じてください。
- 汗をかいた状態で長時間日光に当りますと、まれに変色することがあります。(FJ302D/FJ303D)
- 汗の付着した商品は、日光の下に放置したりせず、速やかに洗濯をしてください。(FJ302D/FJ303D)

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告
：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意
：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注
：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

充電式製品共通の安全上のご注意

JPA012-7

⚠ 警告

- ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。

a）電気に関する安全事項

1. 充電器の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグを改造したり、電源プラグをアダプタプラグなどで接続しないでください。また、接地付きプラグは確実にアースをしてください。
   - 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. 充電式製品は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。
   - 製品内部に水が入り、感電やバッテリが短絡する恐れがあります。
3. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
   - 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
   - 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
4. 使用環境に適した延長コードを使用してください。
5. USB 電源端子付き製品の場合、USB 電源部の端子間を短絡（ショート）させないでください。
   - 針、針金が USB 電源端子部に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

b）充電式製品の使用と手入れ

1. スイッチ付き製品の場合、スイッチに異常がないか点検してください。
   - スイッチで始動および停止操作のできない充電式製品は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
2. 充電式製品の誤始動を防ぐために、使用後はスイッチを切り、バッテリを本製品から抜いてください。
3. 使用しない充電式製品は、バッテリを抜いて保管してください。
   - 子供の手の届かない安全な所、乾燥した場所で鍵のかかる所に保管してください。
4. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

⚠警告

5. バッテリは専用充電器以外では充電しないでください。
- ほかのバッテリ用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。

6. マキタが指定した専用バッテリ以外使わないでください。また、改造したバッテリ（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリを含む）を使用しないでください。
- 本製品の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。

7. バッテリの端子部を金属などで接触させないでください。
- バッテリを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 本製品または充電器からはずした後は、バッテリにバッテリカバーを必ず取り付けてください。

8. 高温などの過酷な条件下ではバッテリから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
- 万が一、バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
- バッテリの液は炎症ややけどの原因になることがあります。

c）整備

1. 充電式製品は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
- 本製品、充電器、バッテリを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
- 本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
- 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

⚠警告

その他の安全事項

1. 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
- 破損した部品の交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
  ＜異常・故障例＞
  - 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
  - 電源コードに深いキズや変形がある。
  - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
  - 焦げくさい臭いがする。
  - ビリビリと電気を感じる。
- スイッチを入れても機能しないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

3. 使用時間が極端に短くなったバッテリは使用しないでください。
4. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリは使用しないでください。
5. ご使用済みのバッテリは一般家庭ゴミとして棄てないでください。

- 棄てられたバッテリがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

6. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。

- 爆発や火災の恐れがあります。

7. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。

- ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
- 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
- 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

8. 充電器のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。

- そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

9. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
10. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

⚠警告

11.バッテリは、火への投入、加熱をしないでください。
- 発火、破裂の恐れがあります。

12.バッテリに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
- 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

13.バッテリを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
- バッテリを周囲温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリ劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

14.正しく充電してください。
- 充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 周囲温度が 10℃未満、または周囲温度が 40℃以上ではバッテリを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリは、換気のよい場所で充電してください。バッテリや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。
- 電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないような場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。

15.ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
- 感電の恐れがあります。

16.バッテリは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。
- 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
- 電力量は、バッテリ裏側の注意ラベルに記載されています。（右図の○部分）

この取扱説明書は、大切に保管してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

充電式ファンジャケット安全上のご注意

先に充電式製品として共通の注意事項を述べましたが、ファンジャケットとして、さらに次の注意事項を守ってください。

JPB227-3

⚠ 警告

1. 幼児、子供、高齢者、ご自分で着脱が困難な方、また温感に障害をお持ちの方は、ファンジャケットを使用しないでください。
2. ファンジャケットを着用したまま眠らないでください。
   - 急激な体温低下のために、健康上の障害を負う恐れがあります。
3. 発熱時などの体調不良のときや飲酒後はファンジャケットを使用しないでください。
4. 外気温が 50℃を超える環境下では、ファンジャケットを使用しないでください。
   - 熱風による火傷の恐れがあります。
5. ファンジャケットを着用していないときにスイッチを入れないでください。
6. 異常を感じたら、ファンジャケットの着用を中止してください。
7. ファンユニットに指や物などを入れないでください。
   - けがをする恐れがあります。
8. マキタが指定したバッテリホルダ以外は使用しないでください。
9. ファンユニットに火花が入るような状態で使用しないでください。
   - 火花を吸い込んで火傷・発火の恐れがあります。

注

- 電源が離れていて延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できる延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安

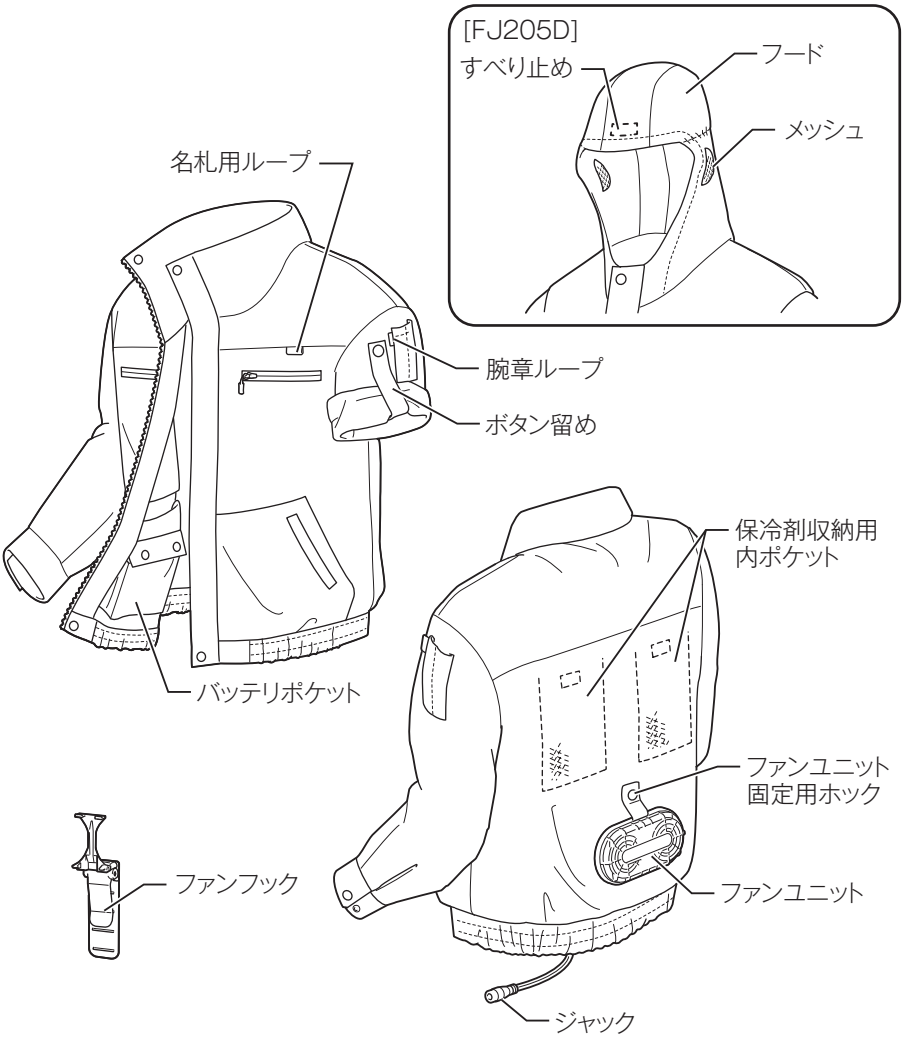
コードの太さ（導体公称断面積）	コードの長さの目安
2.0 mm^2	30 m

各部の名称（FJ204D / FJ205D）

特徴

・ 優れた透湿性と撥水性で各種作業に幅広く使用できます。

各部の名称

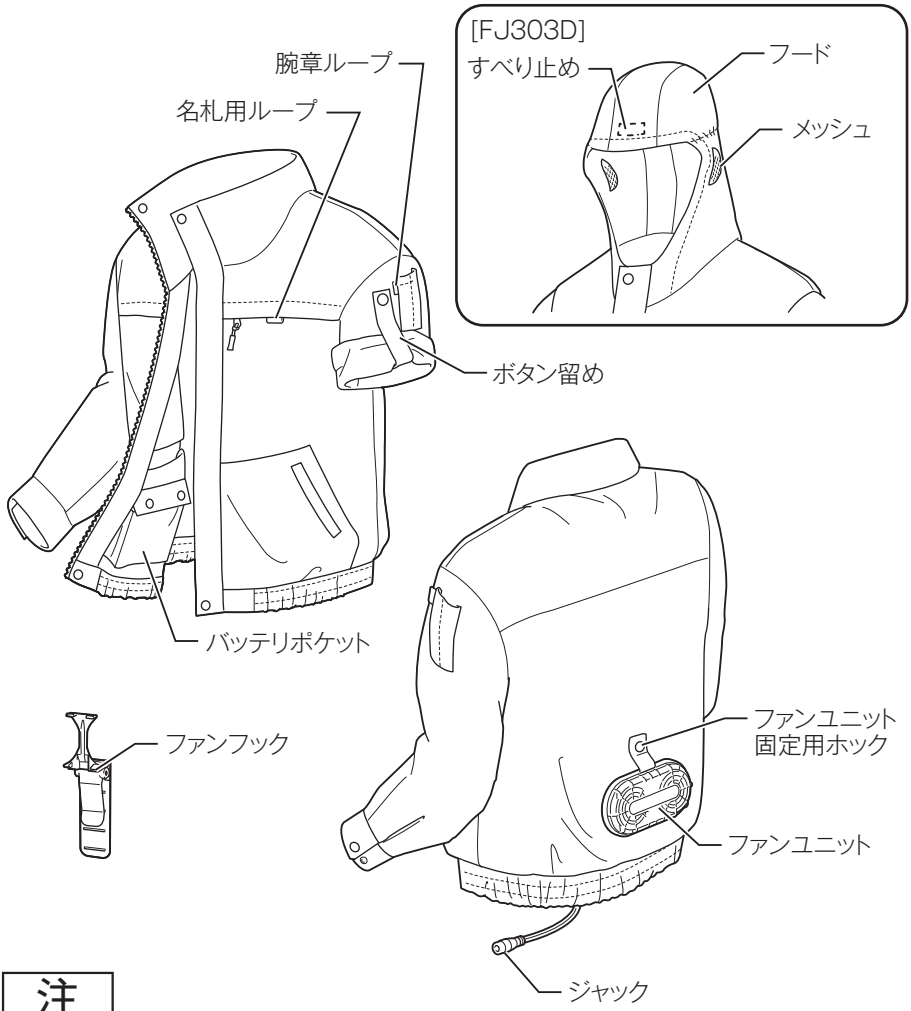


各部の名称（FJ302D / FJ303D）

特徴

・ 着心地、肌触りがよく、吸湿性に優れています。

各部の名称



注

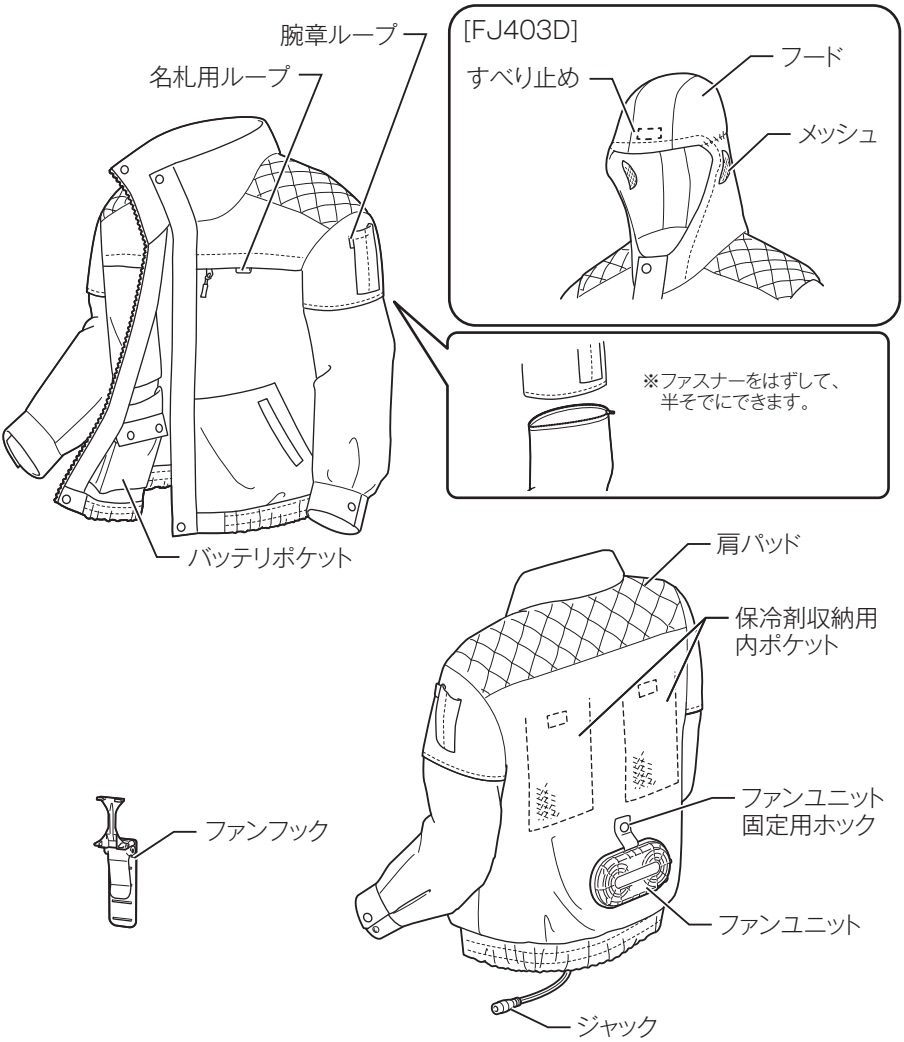
・ **綿製品は多少の色落ち、縮みが発生する場合があります。**
他の衣料品と一緒に洗濯しないでください。
　・ 色移りの恐れがあります。

各部の名称（FJ402D / FJ403D）

特徴

・ 主に直射日光の当たる屋外作業、肩に荷物を担ぐ作業などの作業現場に最適です。

各部の名称



別販売品のご紹介

別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。

・ ジャケットのみも各種・各サイズをご用意しています。

・ バッテリBL1015(10.8 V)
部品番号 A-59841

・ バッテリBL1040B(10.8 V)
部品番号 A-59863

・ バッテリBL1415(14.4 V)
部品番号 A-48527

・ バッテリBL1415N(14.4 V)
部品番号 A-58235

・ バッテリBL1430(14.4 V)
部品番号 A-42634

・ バッテリBL1430B(14.4 V)
部品番号 A-60698

・ バッテリBL1440(14.4 V)
部品番号 A-56574

・ バッテリBL1450(14.4 V)
部品番号 A-59259

・ バッテリBL1460B(14.4 V)
部品番号 A-60660

・ バッテリBL1815(18 V)
部品番号 A-50734

・ バッテリBL1815N(18 V)
部品番号 A-60311

・ バッテリBL1820B(18 V)
部品番号 A-61715

・ バッテリBL1830(18 V)
部品番号 A-47896

・ バッテリBL1830B(18 V)
部品番号 A-60442

・ バッテリBL1840(18 V)
部品番号 A-56596

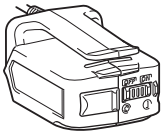
・ バッテリBL1850(18 V)
部品番号 A-57196

・ バッテリBL1850B(18 V)
部品番号 A-59900

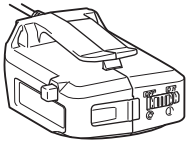
・ バッテリBL1860B(18 V)
部品番号 A-60464

・ 保冷剤（2個入）
部品番号 A-65056

・ スライド式10.8 V用バッテリホルダ
(USB 電源端子・スイッチ付き)
部品番号 GM00001490



・ 14.4 V/18 V用バッテリホルダ
(USB 電源端子・スイッチ付き)
部品番号 GM00001489



・ スポンジフィルタセット品
部品番号 A-63725

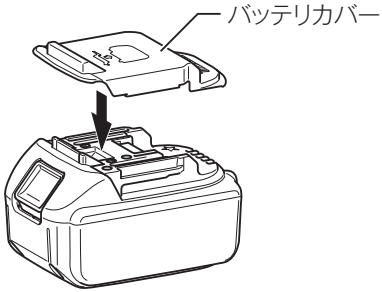
・ フィルタ（10枚入り）
部品番号 A-63731

使い方

バッテリについて

・ お買い上げ時は、バッテリは十分に充電されていないため、バッテリ保護機能が働いている場合があります。ご使用前に急速充電器で正しく充電してからご使用ください。

・ 使用しないときはバッテリカバーをかぶせてください。バッテリを水やほこりから保護するのに役立ちます。



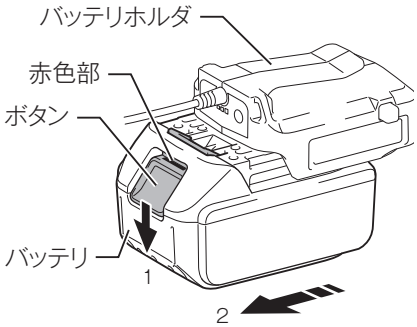
バッテリの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

バッテリは確実に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまでしっかり差し込んでください。

・ 差し込みが不十分の場合、はずれて事故の原因になります。

・ バッテリをバッテリホルダの溝に合わせ、奥まで挿入してください。
・ この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。



・ バッテリをバッテリホルダから取りはずす場合は、
1. バッテリ正面のボタンを下げながら
2. スライドさせると取りはずせます。

バッテリを長持ちさせるには

・ ファンジャケットの風量が弱くなったと感じたら使うのをやめ、充電してください。
・ 満充電したバッテリを再度充電しないでください。
・ 充電は周囲温度10 ℃～ 40 ℃の範囲で行ってください。
・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリは、充電してから保管することをおすすめします。

バッテリの回収について

・ 使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。

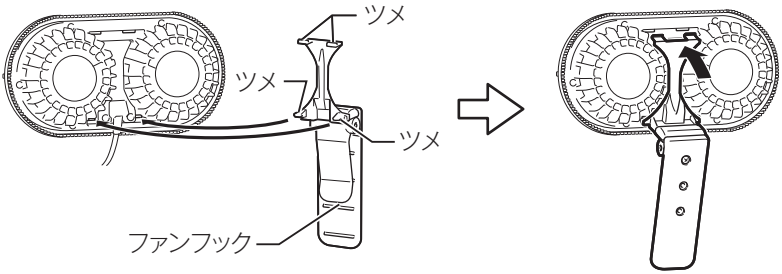
リチウムイオンバッテリは
リサイクルへ

ファンユニット・ファンフックの取り付け方・取りはずし方

・ ファンフックを使用するとファンユニットが身体に固定され、着心地が快適になります。

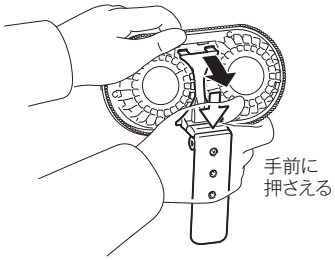
ファンフックの取り付け方

1. ファンフックの下のツメをファンユニットの下側の凹部にはめ込みます。
2. ファンフックの上のツメをファンユニットの上側の凹部にはめ込み固定します。



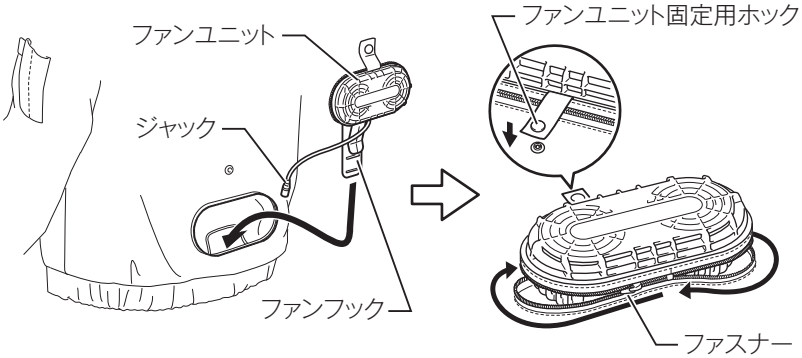
ファンフックの取りはずし方

1. ファンフックの下側の矢印部分を手前に押さえると上のツメがはずれます。
2. ファンフックの下のツメをファンユニットの下側の凹部からはずします。

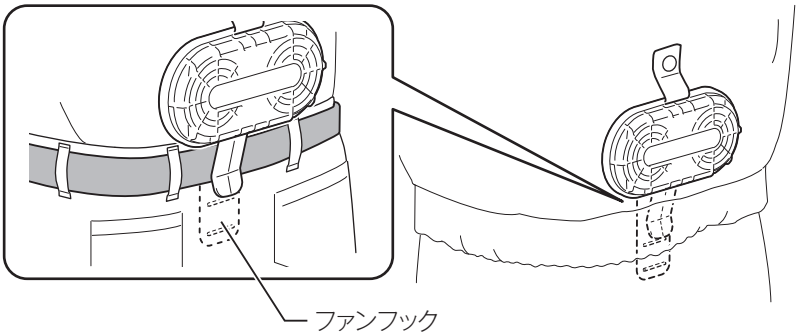


ファンユニットの取り付け方

1. ファンフックおよびジャックをファンジャケットの内側に入れてから、ファンユニットをファンジャケットに取り付けます。
2. ファスナーを閉じ、ファンユニット固定用ホックをとめます。

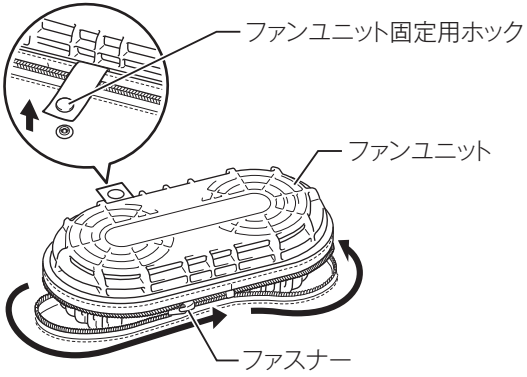


3. ファンフックをベルトに差して固定します。



ファンユニットの取りはずし方

1. ファンユニット固定用ホックをはずします。
2. ファスナーを開け、ファンユニットを取りはずします。



防じんフィルタについて

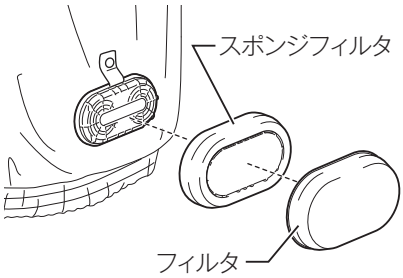
・ 粉じんの多いところで使用します。

取り付け方

・ ファンユニットにスポンジフィルタ、フィルタの順に取り付けます。

取りはずし方

・ 取りはずすときは、取り付け方と逆の要領で行います。



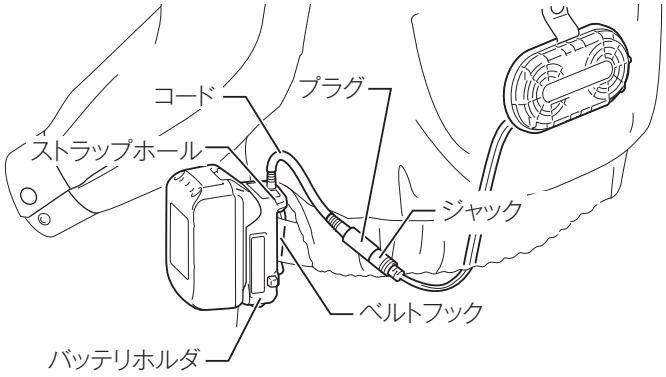
バッテリホルダとの接続（ベルトに固定する場合）

⚠ 警告

落下防止のために、ストラップホールにひもなどを通して固定してください。
プラグをぬれた手や油分などで汚れた手で抜き差ししないでください。
プラグやコードをを口に入れたり、くわえたりしないでください。
プラグやコードを傷つけた場合は使用しないでください。

1. ジャケット内側からジャックを引き出します。
2. バッテリホルダのベルトフックをベルトに差し込み、ジャックとバッテリホルダのプラグを接続します。

＊14.4 V/18 V用バッテリホルダにおすすめ

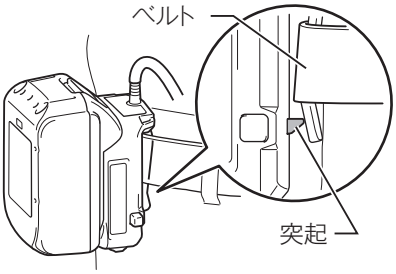


バッテリホルダの落下防止機能（14.4 V/18 V用バッテリホルダ）

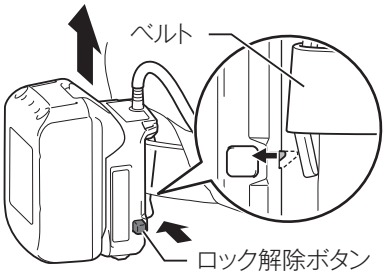
・ 14.4 V/18 V用バッテリホルダには、バッテリホルダの抜け落ちを防ぐ機能を備えています。

使い方

・ 取り付けるときは、図のように突起がベルトをまたいでいることを確認します。



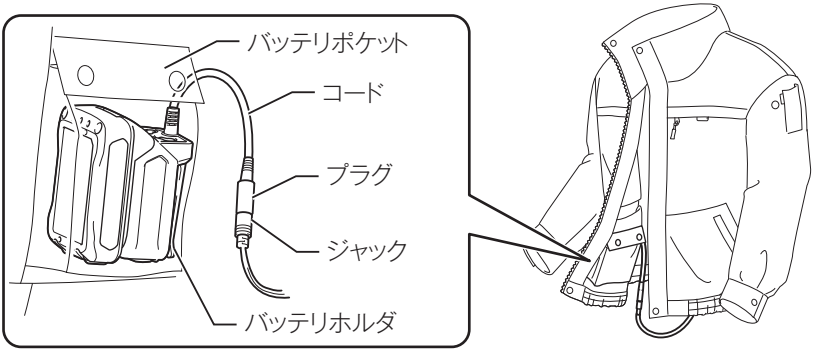
・ 取りはずすときは、ロック解除ボタンを押しながら引き抜きます。



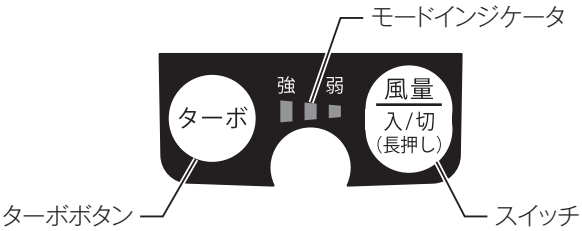
バッテリホルダとの接続（バッテリポケットに収納する場合）

1. ジャケット内側からジャックを引き出します。
2. ジャックとバッテリホルダのプラグを接続した後、バッテリポケットに収納します。

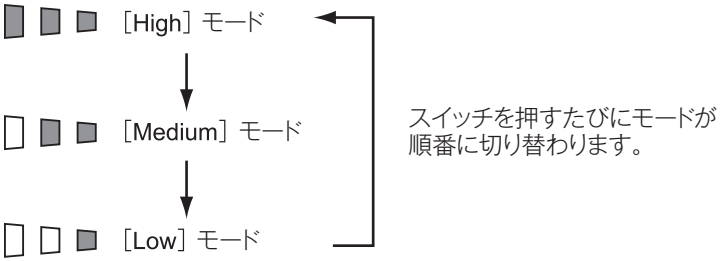
＊スライド式10.8 V用バッテリホルダにおすすめ



スイッチの操作



スイッチを長押し（約 1.5 秒）すると [High] モードで電源が入ります。
ターボボタンを押すと最大風量が約 1 分間得られ、その後は元のモードに戻ります。



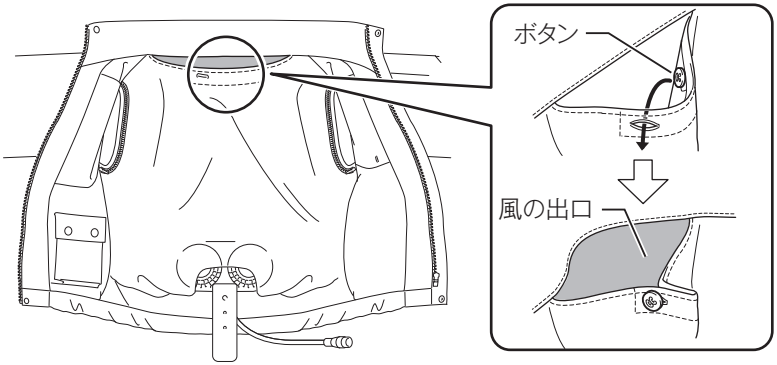
※どのモードでも、再びスイッチを長押しすると電源が切れます。

バッテリ保護機能について

・ ファンジャケットはバッテリ寿命を長くする目的で、出力を自動停止する保護機能がついています。
ファンジャケットを使用中に、バッテリの残容量が少なくなると送風を自動停止します。
これはファンジャケットのバッテリ保護機能によるものであり、故障ではありません。バッテリホルダよりバッテリを取りはずし、充電を行ってください。

風の通路調整

1. 首すじへの風の出口を確保するため、ジャケット内側のボタンを留めてください。



注

ファンジャケットの襟周りや袖口をふさがないでください。

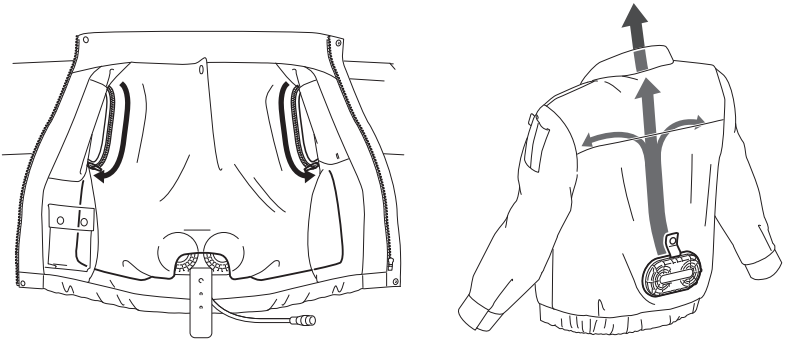
・ 風の出口がなくなるために熱気がジャケット内にこもり、涼しく感じられなくなります。

2. 下記の要領で風の通路を調整します。

首すじに風を送りたい場合

ジャケット内側にある両脇のファスナーを閉じます。

・ ファンから送られる風のほとんどが首すじに流れます。

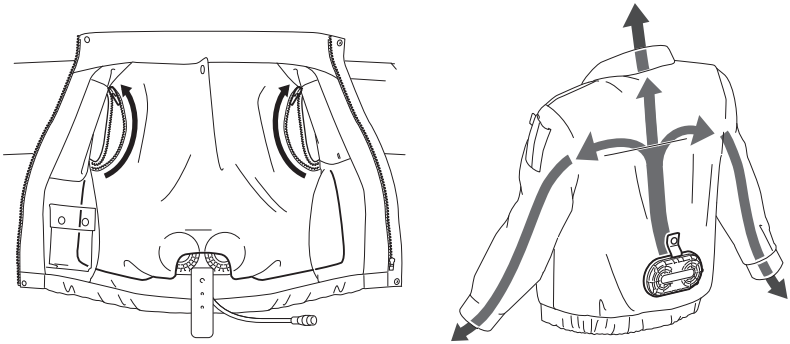


[ファスナーを閉じたときの風の通路]

首すじと腕に風を送りたい場合

ジャケット内側にある両脇のファスナーを開けます。

・ ファンから送られる風が首すじと両腕に分けられます。



[ファスナーを開けたときの風の通路]

フード付きモデルの場合

フードをヘルメットの上からかぶせます。

・ ファンから送られる風がフードの中を流れてヘルメット内部に風を送り、頭部を涼しくします。

[フードを利用した頭部への風の通路]

携帯機器に充電する場合

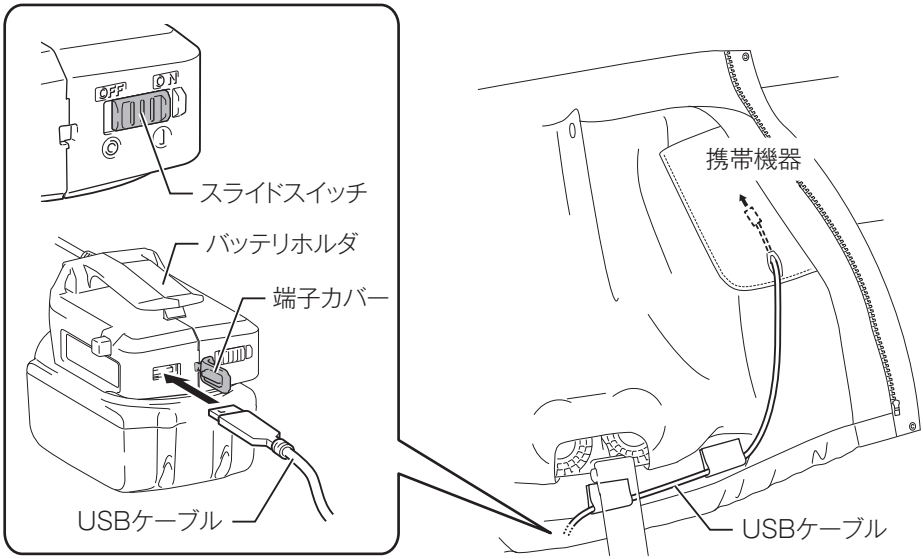
USB ケーブルとバッテリの接続

1. ご使用の携帯機器に合った市販の USB ケーブルをジャケット内側に引き廻します。
2. バッテリホルダの端子カバーを開けて、USB ケーブルを接続します。
3. スライドスイッチを「ON」にします。

・ 使用後はスライドスイッチを「OFF」にしてUSBケーブルをはずし、バッテリホルダの端子カバーを戻してください。

注

- 万一の場合に備えて、ご使用になる携帯機器の内部データを必ず事前にバックアップしてください。接続した携帯機器の内部データが（予測できない問題により）破損・消失する可能性があります。
- 携帯機器の種類によっては動作しない、または充電できない機種があります。
- スライドスイッチが「ON」の状態ではバッテリを消耗するため、ご使用にならないときはスライドスイッチを「OFF」にしてください。
- 携帯機器に接続したままファンの電源を入れると、その間ファンジャケットの連続使用時間が減少する場合があります。



保守・点検について

⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、ファンジャケットよりバッテリを抜いてください。
・ バッテリを接続したまま行うと、事故の原因になります。

ファンジャケットのお手入れ

・ ジャケットを洗濯するときは、ジャケットに付いている洗濯注意タグの内容に従ってください。

注

- **ジャケットを洗濯するときは、ファンユニット・バッテリホルダをはずしてください。**
- **綿製品は多少の色落ち、縮みが発生する場合があります。他の衣料品と一緒に洗濯しないでください。**
  ・ 色移りの恐れがあります。

修理の際は

・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

メモ

株式会社 マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711（代表）

FJ204D-MJ-1611
IWT